

令和7年1月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,384億円（対前年同月比9.0%の減少、比率ベース：5ヵ月連続の減少）、輸入総額は1,311億円（同8.7%の減少、2ヵ月ぶりの減少）であった。差引額は72億円（同12.9%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「加熱用・冷却用機器」、「プラスチック」などが増加したものの、「二輪自動車類」、「自動車の部分品」、「建設用・鉱山用機械」などが減少した。

輸入は「魚介類及び同調製品」、「金属鉱及びくず」などが増加したものの、「液化天然ガス」、「事務用機器」、「とうもろこし」などが減少した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」が減少、「アジア」が増加した。輸入は、「アメリカ」が減少、「アジア」、「EU」が増加した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,384億円	▲9.0%	1,311億円	▲8.7%	72億円	▲12.9%
	5ヵ月連続の減少		2ヵ月ぶりの減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増 加 品 目	(1)	加熱用・冷却用機器	39億円	2.8倍	輸 入	増 加 品 目	(1)	魚介類及び同調製品	178億円	+30.3%
		(2)	プラスチック	66億円	+26.3%			(2)	金属鉱及びくず	36億円	2.4倍
		(3)	非鉄金属	32億円	+29.6%			(3)	大豆	34億円	2.0倍
	減 少 品 目	(1)	二輪自動車類	94億円	▲45.7%		減 少 品 目	(1)	液化天然ガス	113億円	▲10.5%
		(2)	自動車の部分品	103億円	▲20.3%			(2)	事務用機器	8億円	▲47.2%
		(3)	建設用・鉱山用機械	40億円	▲36.2%			(3)	とうもろこし	5億円	▲30.4%
	主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加					主要地域増減	アメリカが減少、アジア、EUは増加			

（参考）ドルレートは、157.20円（前年同月比9.2%、13.25円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
田子の浦港	8億円	+47.2%	23億円	+68.4%	▲15億円	+82.1%
	3ヵ月連続の増加		3ヵ月ぶりの増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	写真用・映画用材料	4億円	+71.8%	輸 入	増加品目	(1)	とうもろこし	14億円	2.8倍		
		(2)	金属鉱及びくず	2億円	+86.0%			(2)	パルプ	3億円	4.7倍		
		(3)	精油・香料及び化粧品類	85百万円	4.2倍			(3)	魚介類及び同調製品	92百万円	3.2倍		
	減少品目	(1)	ポンプ及び遠心分離機	—	全減		減少品目	(1)	石炭	—	全減		
		(2)	金属製品	1百万円	▲93.9%			(2)	無機化合物	—	全減		
		(3)	プラスチック	24百万円	▲21.4%			(3)	バッグ類	—	全減		
	主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少					主要地域増減	アメリカ、EUが増加、アジアは減少					

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
御前崎港	247億円	▲30.7%	66億円	2.1倍	181億円	▲44.2%
	2ヵ月ぶりの減少		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	56億円	+38.2%	輸 入	増加品目	(1)	プラスチック	8億円	+29.2%
		(2)	電気計測機器	4億円	2.9倍			(2)	木製建具及び建築用木工品	1億円	+93.2%
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	3億円	2.4倍			(3)	粗鉱物	48百万円	全増
	減少品目	(1)	自動車	104億円	▲55.4%		減少品目	(1)	鉄鋼	9億円	▲18.8%
		(2)	楽器	20億円	▲22.1%			(2)	有機化合物	30百万円	▲79.0%
		(3)	二輪自動車類	8億円	▲25.8%			(3)	木材及びコルク	3億円	▲19.8%
	主要地域増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加					主要地域増減	EUが増加、アジアは減少			

4. 静岡空港

輸出入実績なし